

MRI検査前チェックリスト

MRI検査は強い磁場と電波を使って行う検査です。体内金属や身につけている物の中には、材質により画質に影響を与えるばかりでなく、発熱・やけど等の原因となるものもあり、知らずに入室すると危険を伴う場合があります。安全にMRI検査を受けていただくために、以下の質問にお答えください。

① 確認後、チェック をつけてください ※チェックがつけられない項目はご相談下さい

- 心臓ペースメーカーや神経刺激装置は留置されていない
- 内視鏡検査により、体内にクリップを入れている
- コンタクトレンズはしていない、または取り外している
※ コンタクトレンズ容器を忘れた方はご相談ください
- お化粧、手足のネイルケアはしていない
お化粧品には金属イオンを含んだものが多く、やけど等の危険性があります
※お化粧をされている方は洗顔・ふき取りをお願いしています
- 貼り薬（シップ薬、その他の治療薬）はついていない
- 補聴器や装具（義手、義足等）はしていない
※装着されている方は直前に取り外していただきますのでご相談ください
- 入れ歯はしていない ※ 装着されている方は取り外しをお願いしています
- 遠赤外線、または保温性が非常に高い衣類（ヒートテック等）や下着はついていない
- その他金属類（時計、アクセサリ、かつら、増毛パウダー・白髪ファンデーション、ヘアピン、エレキバン、カイロ等）はついていない

② 以下のものを装着していたり、該当する項目があれば○をつけてください

- ・脳動脈瘤クリップ
- ・義眼
- ・人工内耳
- ・金属ステント
- ・カプセル内視鏡
- ・置き針
- ・その他、手術・治療等による体内金属（ ）
- ・金属加工業に従事した経験があり、眼内等に微細金属片が残っている可能性がある
- ・金属片による負傷の経験があり、体内に金属片が残っている可能性がある
- ・妊娠中、または可能性がある
- ・入れ墨・アートメイク・美容用金糸などをしている
- ・閉所恐怖症である
- ・バルブ式シャント(脳外科)
- ・歯科インプラント
- ・胸骨ワイヤー
- ・人工関節
- ・尿道カテーテル
- ・持続グルコース測定器や埋込式ポンプ類（インスリンポンプ等）
- ・血管内コイル
- ・歯科矯正
- ・人工心臓弁
- ・金属プレート
- ・巻き爪補正金属

③ ②について、該当する項目にチェック をつけてください

- すべて該当しない
- 一部該当するが、MRI検査は可能と医師に言われた
- 一部該当するが、以前にもMRI検査を行った
- 一部該当するが、医師には相談していない

④ 造影検査の方のみ、ご確認ください

- 3時間前から食事をしていない（MRCPの場合は、飲水もしていない）
- 造影検査の同意書・問診票を記入の上、持参している

⑤ ご署名 _____

体重 _____ kg

ご協力ありがとうございました